

## 産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 5 月 21 日

熊本県知事 殿

## 提出者

住所 熊本県天草市河浦町今田3061番地

氏名 株式会社アマケンテック代表取締役米田賢史

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0969-74-2015

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 アマケンテック
事業場の所在地	熊本県天草市河浦町今田3061番地
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

## 当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	06 総合工事業
②事業の規模	¥199,832,978- (元請完成工事高)
③従業員数	23人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>がれき類 (コンクリート塊) は、再生処理業者に委託して、再生碎石として再資源化</p> <p>がれき類 (アスファルト・コンクリート塊) は、再生処理業者に委託して、再生骨材として再資源化</p>

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙、管理体制図のとおり

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（6年度）実績】	
① 現状	産業廃棄物の種類 がれき類
	排 出 量 1,316.12 t
	産業廃棄物の種類
	排 出 量
(これまでに実施した取組)	
工事着工前に、廃棄物の発生抑制を考慮した工法の提案	
【目標】	
② 計画	産業廃棄物の種類 がれき類
	排 出 量 800.00 t
	産業廃棄物の種類
	排 出 量
(今後実施する予定の計画)	
上記に加え、下記の取り組みを実施予定。工事に使用するAs合材の余剰分の減量化	

## 産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  がれき類は、コンクリート塊・アスファルトコンクリート塊に分別する
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  上記に加え、他の廃棄物が混入しないように確實に分別する

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】 実績なし	
① 現状	がれき類
産業廃棄物の種類	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t t t t t t t t t t t t t t t
産業廃棄物の種類	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t t t t t t t t t t t t t t t
(これまでに実施した取組)	
【目標】	
② 計画	がれき類
産業廃棄物の種類	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t t t t t t t t t t t t t t t
産業廃棄物の種類	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t t t t t t t t t t t t t t t
(今後実施する予定の計画)	

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】	
① 現状	がれき類
産業廃棄物の種類	
全処理委託量	1,316.12 t t t t t t t t t t t t t t t
優良認定処理業者への処理委託量	t t t t t t t t t t t t t t t
再生利用業者への処理委託量	1,316.12 t t t t t t t t t t t t t t t
認定熱回収業者への処理委託料	t t t t t t t t t t t t t t t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t t t t t t t t t t t t t t t
産業廃棄物の種類	
全処理委託量	t t t t t t t t t t t t t t t
優良認定処理業者への処理委託量	t t t t t t t t t t t t t t t
再生利用業者への処理委託量	t t t t t t t t t t t t t t t
認定熱回収業者への処理委託料	t t t t t t t t t t t t t t t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t t t t t t t t t t t t t t t
(これまでに実施した取組)	
処理業者の処理施設を訪れ、管理状況が適切であるかの確認	



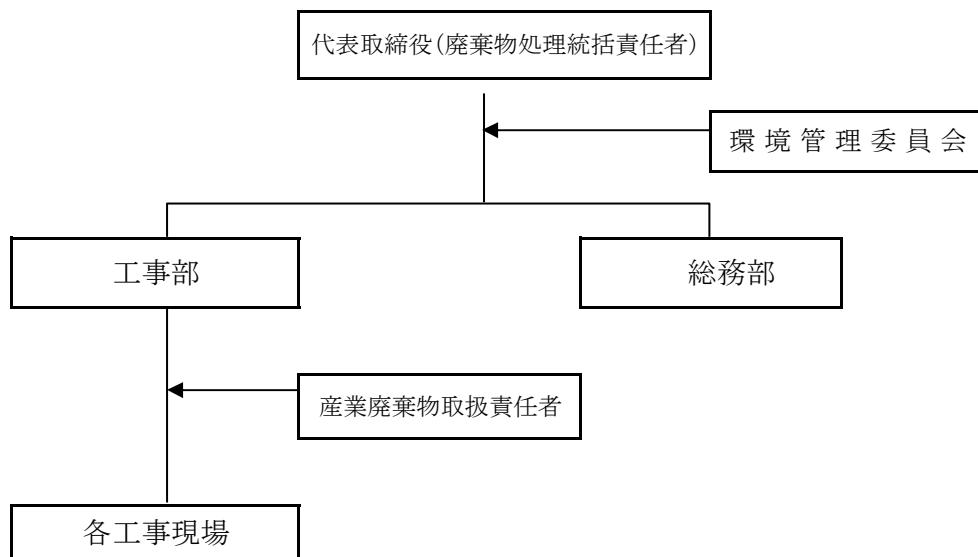
## 備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

## 廃棄物処理に関する管理体制

統括責任者	所 属:株式会社アマケンテック 職・氏名: 社長
廃棄物担当	組織名:総務部 組織人数 3人
役割	○廃棄物処理に関する検討 廃棄物の発生抑制, 再生処理, 中間処理, 適正処理の推進, 計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討する。 ・委員長一社長 ・委員一各現場主任 ・事務局一総務部
	○廃棄物処理方針の策定 ○廃棄物管理規定の策定・改廃 ○廃棄物処理に関する各種事項の決定, 承認
廃棄物管理担当課長	○廃棄物処理計画の作成 ○廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ○処理業者, 再生利用業者の調査, 選定及び管理 ○委託契約の締結 ○産業廃棄物管理票の交付・管理 ○産業廃棄物処理施設の運転・維持管理状況の把握 ○監督官庁への各種報告 ○社員, 関連会社に対する教育・啓発 ○その他関係する事項

## 廃棄物管理組織図



## 産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	株式会社アマケンテック代表取締役米田賢史	提出者の住所	熊本県天草市河浦町今田3061番地
事業場の名称	株式会社 アマケンテック	事業場の所在地	熊本県天草市河浦町今田3061番地
内容年度	令和 6 年度		

(単位:トン)